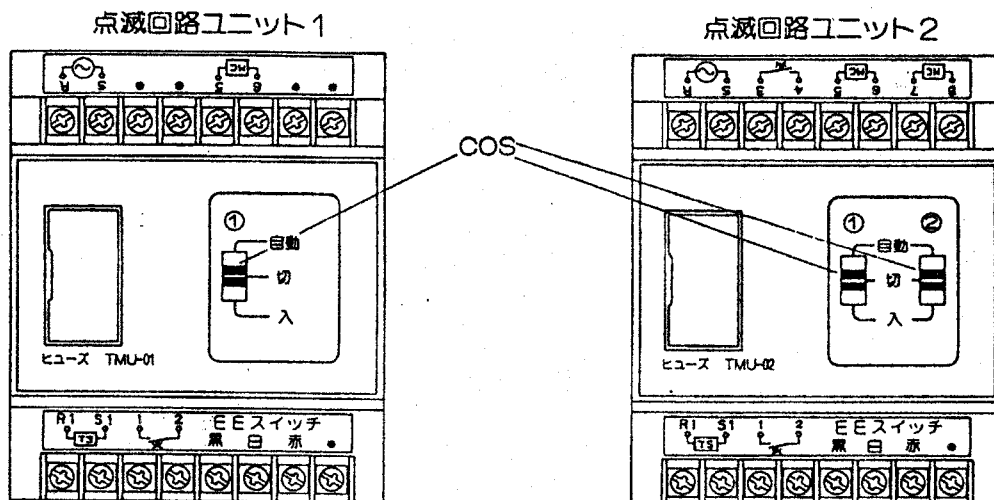


取扱説明書

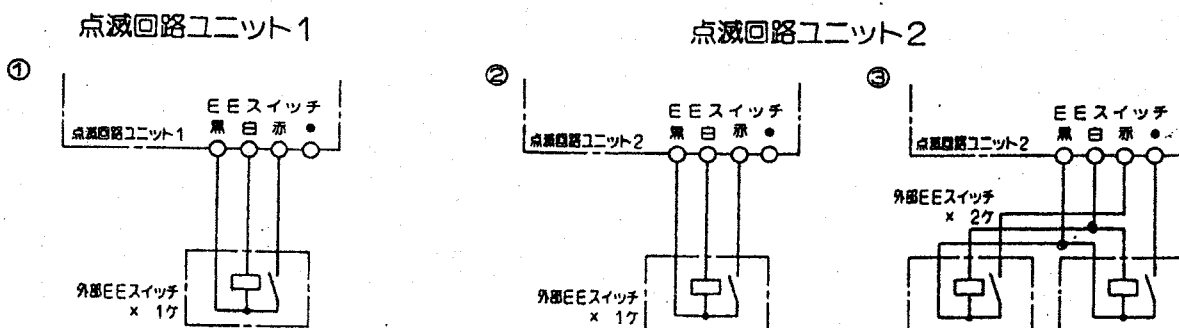
① 点滅回路ユニットの各部名称

- COS……………☐自動 にすると自動点滅（タイムスイッチの接点と、EEスイッチに連動）
☐切 にすると照明消灯
☐入 にすると照明点灯
- ヒューズ……………表面カバーはマイナスドライバーを使用すると簡単にあきます。
 ヒューズ容量は2Aのものを使用してください。
- EEスイッチ……………盤外にEEスイッチ（自動点滅器）を設置して制御する時に、使用する接続用端子です。
 （端子部分） EEスイッチ（自動点滅器）を使用しない時は、☐シールが貼ってあります。



② 外部EEスイッチの接続について

消費電力が10VA以下のEEスイッチを使用してください。
 点滅回路ユニットのEEスイッチ接続端子は、黒-白が電源、黒-赤が接点になっています。
 接続電線の最大許容サイズは1.25mm²です。



③ 動作チェック方法について

配線終了後、点滅回路ユニットのCOSを切にしてから電源を投入して、各MCごとに下記項目を確認してください。

① タイムスイッチ+EEスイッチ制御

項 目	MCの状態
1. COSを入にする	ON
2. COSを切にする	OFF
3. COSを自動にする TSの接点をONにする EEスイッチの端子黒、 赤を短絡する	ON

② EEスイッチ制御

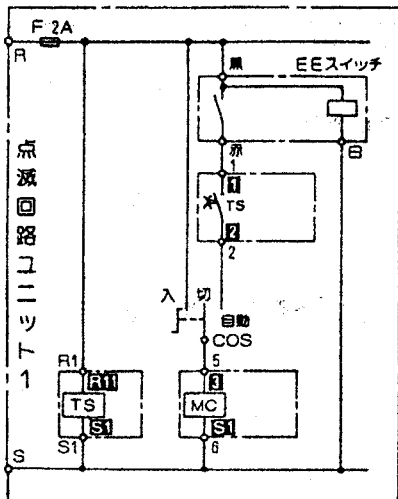
項 目	MCの状態
1. COSを入にする	ON
2. COSを切にする	OFF
3. COSを自動にする EEスイッチの端子黒、 赤を短絡する	ON

③ タイムスイッチ制御

項 目	MCの状態
1. COSを入にする	ON
2. COSを切にする	OFF
3. COSを自動にする TSの接点をONにする	ON

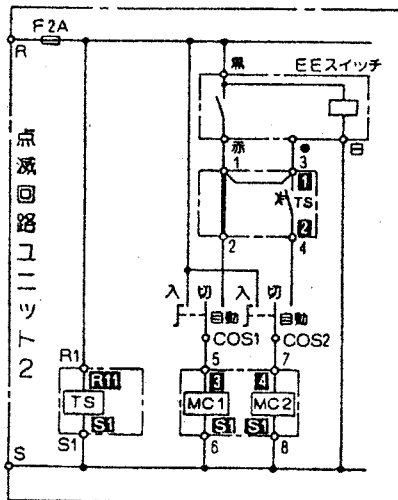
④ 標準回路結線図 ()内表示はEスイッチの接続方法、動作チェック方法を示します。

1回路用 (②-①, ③-①参照)



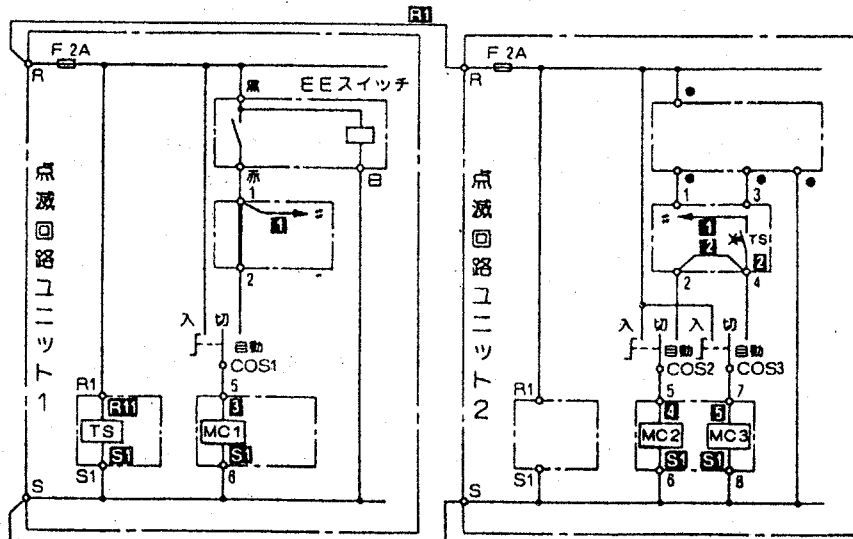
注) 結線図中の白抜き文字は電線番号を示す。

2回路用 (②-②, ③-①②参照)



注) 結線図中の太線部分は短絡片を示す。
結線図中の白抜き文字は電線番号を示す。

3回路用 (②-①, ③-①②参照)



注) 結線図中の太線部分は短絡片を示す。
結線図中の白抜き文字は電線番号を示す。

⑤ 仕様変更する場合

- TSをなくしたい
点滅回路ユニットの端子1、2に接続している電線1、2をはずした後、端子1、2を短絡する。
(②-①, ③-②参照)
- EEスイッチを使用しない
点滅回路ユニットの端子黒、赤を短絡する。
(③-③参照)

- TSをなくしたい
点滅回路ユニットの端子3、4に接続している電線1、2をはずした後、端子3、4を短絡する。
(②-②, ③-②参照)
- MC1にTSを追加したい
点滅回路ユニットの端子1、2に接続している短絡片をはずした後、端子1、2にTSの接点を接続する。
(②-②, ③-①参照)
- EEスイッチを使用しない
点滅回路ユニットの端子黒、赤を短絡する。
(③-③参照)
- EEスイッチを2ヶ使用したい
端子1-3間を短絡している電線をはずした後、黒白●に2ヶ目のEEスイッチを接続する。
(裏面 ②-③参照)

- MC1にTSを追加したい
点滅回路ユニット1の端子1、2に接続している短絡片をはずした後、端子1、2にTSの接点を接続する。
(②-①, ③-①参照)
- EEスイッチを使用しない
点滅回路ユニット1の端子黒、赤を短絡する。
(③-③参照)
- EEスイッチを2ヶ使用したい
点滅回路ユニット1の端子1に接続している電線1をはずして点滅回路ユニット2の端子1に接続する。
●●● シールをはがす。
(②-①, ③-①②参照)